学校番号	206

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「ON!2」　（音楽之友社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・主体性をもって作品制作（課題）に臨む。表現の多様性を認識し、互いを認めあう。自身の常識を超える表現を試み、常に新しい作品（課題）にチャレンジする。
・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の4つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テスト、実技発表等で評価します。
・仲間とともに課題に取り組むグループ活動も行い、「協働する力」を養います。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。
※使用教材によって、実施内容や時期を変更・調整することもあります。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通じて、音楽的な見方･考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質･能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽にとって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。知識 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。技能	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞	・西洋音楽史 ・プロの音楽制作について ・ギター演奏について ・第九について ・奄美大島の音楽について	a: 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深めている。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c: 楽器や各ジャンルの音楽に関心を持ち、主体的、共働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出	取り組み状況 観察
	歌唱	「交響曲第九番」 ・ドイツ語の発音について ・ウムラウトについて ・発音練習 ・リズム読み ・音程をつけて歌唱する ・発表(又はデータ提出)	a: 言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c: 主体的・共働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技の聴取 観察	振り返りシート ワークシート	取り組み状況 観察 振り返りシート
	器楽	ギター独奏「愛のロマンス」 ・TAB 譜について ・構え方 ・チューニング ・メロディーの練習 ・アルペッジョの練習 ・ベースの練習 ・「愛のロマンス」ギター発表会 ・振り返り	a: 曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。 b: 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの機能を身に付けている。 c: 主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	テスト 観察 実技の聴取 実技発表	ワークシート	取り組み状況 観察 振り返りシート

	創作	・音階などの演奏 ・コードネームについて	a: 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、旋律や和音に関する技能を身に付けている。 b: 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの響きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。 c: 主体的・共働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	テスト 観察 実技の聴取	ワークシート	取り組み状況 観察
2学期	鑑賞	・西洋音楽史 ・アレンジ(編曲)について ・作曲法について ・ボーカロイド、v チューバーについて ・DTM、DAW について ・Greeeen の音楽制作や歌詞について	a: 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深めている。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c: 楽器や各ジャンルの音楽に関心を持ち、主体的、共働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出	取り組み状況 観察
	歌唱	Joyful, Joyful ・発音 ・リズム読み ・音程をつけて歌唱する ・発表(又はデータ提出)	a: 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c: 主体的・共働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技発表 観察	ワークシート 振り返りシート	取り組み状況 観察 振り返りシート

	器楽	チームによる創作和太鼓について ・曲の構成について ・基本的なリズムパターンの練習 ・個人練習、チーム練習 ・ソロのフレーズについて ・リハーサル 創作和太鼓発表会 ・振り返り ウクレレ ・持ち方 ・チューニング方法 ・ストローク ・コード伴奏 （C.Dm.D7.Em.F.Fm.G.Am） ・「風になる」歌唱練習 ・「風になる」弾き語り練習	a：楽器の音色や奏法について理解している。 b：音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を自覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c：主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	テスト 観察	ワークシート	取り組み状況 観察
	創作	オリジナル曲の制作（DAW） ・音楽制作アプリの説明 ・スケジュールの説明 ・楽曲のコンセプトを設定 ・作詞 ・メロディー制作 ・ドラムパート制作 ・コード進行の制作 ・ベースパートの制作 ・ボーカルレコーディング	a：音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解を深めている。創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、旋律を作ったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付けている。 b：音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの響きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持って創作表現を創意工夫している。 c：主体的・共働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	作品提出 観察	ワークシート	取り組み状況 観察 振り返りシート

3学期	鑑賞	・世界や楽器や音楽 尺八、三味線、馬頭琴、ホーミー、琵琶、雅楽(篳篥・笙・打楽器)、箏など ・Swing Jazz について	a: 世界の楽器や音楽、我が国の楽器や音楽の特徴について理解している。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c: 楽器や各ジャンルの音楽に関心を持ち、主体的、共働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート ノート提出	ワークシート ノート提出	取り組み状況 観察
	創作	創作発表会 ・ボーカルレコーディング ・アレンジ ・編集作業、ミックス作業 ・楽曲データの提出 ・創作発表会 ・振り返り	a:創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、音楽を形作っている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付けている。 b: 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの響きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持って創作表現を創意工夫している。 c: 主体的・共働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	観察 作品提出 創作発表	ワークシート	取り組み状況 観察 振り返りシート
3学期	器楽	ウクレレ「風になる」 ・チーム練習 ・弾き語り発表会	a: 楽器の音色や奏法について理解している。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を自覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c: 主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	テスト 観察	ワークシート	取り組み状況 観察

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度